



共 創 II



令和7年12月24日(水)

発行責任者 校長 諸永 成樹

【児童数】

男 153 名 女子 153 名 計 306 名

今日で2学期の学校生活が終了しました。1年間の学校生活の中で一番長い2学期。10月に実施した運動会、11月に開催した創立150周年の記念式典と修学・バス旅行が学校全体としては大きな行事でした。各学年、学級においてはその他、発達段階に応じた体験活動を行い、また地域においても様々な催しが開催され、子どもたち一人一人が確実に成長した2学期でした。保護者の皆様、地域関係者の皆様、この2学期も本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。心から感謝いたします。

今日の終業式では2学期の「がんばり」と、冬休みの「お願い」について話をしました。

「目に見えるがんばり」

テストの点数(てんすう)

賞状(しょうじょう)

発表(はっぴょう)

「目に見えないがんばり」

休まず学校に来たこと

苦手なことに逃げずに取り組んだこと

友達とけんかしたときに勇気をだして、自分から話しかけたこと

できなかったなあ...

失敗ばかりだったなあ...

だいじょうぶ!

できるようになる

とちゅう

3つのお願い

① **お手伝い**をしっかりと

② **新年の目標**を立てる

③ **自分の命は自分で守る**

年末は、家族の一員として大掃除など、お手伝いをさせてください。そして年始には新年の目標(夢)を宣言させてください。私たち大人も2025年を振り返りながら、来たる2026年の目標(夢)を立てたいものです。「夢」といえば、今週月曜日22日にサガン鳥栖のSRO高橋義希さんが、マスコットのウイントスくんと一緒にあいさつ運動の一環として来校され、2時間目に5年生に「夢」のお話をしていただきました。

「小学校時代のこと」、「サッカーが好きになった出来事」、「夢の実現に向けて大事なこと」など貴重なお話でした。その中で一番大事にしている言葉は「感謝」だとおっしゃいました。またあの太谷祥平さんがなぜ、あれほどまでにみんなから応援されているのかについても、彼自身の「人間性」の素晴らしさについて触れられました。最後にお話された高橋さんが座右の銘にしてある言葉「好きが最強」に共感した私でした。自分が心から大好きなことに挑戦し続ける。そしてそれが将来の職業になれば本当に幸せなことです。子どもたちの可能性は無限。夢は変わってもよいのです。今のお子さんの夢は何でしょうか?



さて、明日から子どもたちは冬休みに入ります。3学期の始業式1月8日(木)までの14日間の休みになります。クリスマスや正月など年末年始の行事を楽しみにしている子どもたちです。いつもよりご家族でゆっくり過ごす時間も増えることでしょう。一家団欒の中での笑顔ある語らいは、子どもたちの精神の安定に、とても重要な意味をもちます。とにかく笑顔で元気で過ごしてほしいと思います。そして笑顔で再会できることを願っています。子どもたちのことをよろしくお祈りします。どうぞ、良いお年をお迎えください。